

授業のねらい	○仮説を確かめるための実験を行い、気付いたことを共有し、てこの規則性を確かめる。																		
タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫	グラフA 重さ(g) 左は2に30gのおもり <table><tr><th>位置</th><th>重さ(g)</th></tr><tr><td>1</td><td>60</td></tr><tr><td>2</td><td>30</td></tr><tr><td>3</td><td>20</td></tr><tr><td>4</td><td>15</td></tr><tr><td>5</td><td>12</td></tr><tr><td>6</td><td>10</td></tr></table>	位置	重さ(g)	1	60	2	30	3	20	4	15	5	12	6	10				
位置	重さ(g)																		
1	60																		
2	30																		
3	20																		
4	15																		
5	12																		
6	10																		
児童の様子	グラフC 重さ(g) 左は 5 に 40gのおもり <table><tr><th>位置</th><th>重さ(g)</th></tr><tr><td>1</td><td>200</td></tr><tr><td>2</td><td>150</td></tr><tr><td>3</td><td>120</td></tr><tr><td>4</td><td>100</td></tr><tr><td>5</td><td>80</td></tr><tr><td>6</td><td>60</td></tr><tr><td>7</td><td>40</td></tr><tr><td>8</td><td>20</td></tr></table>	位置	重さ(g)	1	200	2	150	3	120	4	100	5	80	6	60	7	40	8	20
位置	重さ(g)																		
1	200																		
2	150																		
3	120																		
4	100																		
5	80																		
6	60																		
7	40																		
8	20																		
成果	○実験結果を短時間で共有することができ、児童の考察が深まった。 ○教師が実験結果を確認する際に一つのページで確認することができた。																		
課題	○未提出の児童や、適切でない実験結果が他の児童にも見られてしまうことを考慮する必要がある。 ○タブレット端末上でグラフ化することに時間がかかる児童がいたため、操作に慣れる必要がある。																		